

## 白秋作品総選挙結果

### 安定的圧倒的多数を果たしたのは・・・

11月下旬から実施しました「白秋作品総選挙」は、お客様の投票をもとに、集計が終わりました。

#### I あなたは何党？ 「白秋は、どんなイメージかな？」



「童謡党」が圧勝でした。曲がついていると覚えやすく、子ども時代から親しんでおり、知名度が高いからなのでしょう。

シールを貼るこの選挙方式は、結果が丸見えなので、勝ち馬に乗るというバンドワゴン効果があったとは思えません。

ジャンル	票数
童謡党	131
短歌党	5
民謡・音頭党	6
詩党	15
校歌・市歌党	9
俳句党	8
無所属	10
合計	184

白秋の「詩」作品は、およそ1200あると言われます。しかし、「詩党」への投票は、あまり伸びませんでした。白秋の詩の作品は、童謡のジャンルと重なるものも多く、「詩」というとかなり限定され、逆になじみが薄かったのかもしれませんが。当館のお客様には、詩人＝白秋のイメージは少ないのでしょうか。

第3極の「校歌・市歌党」「民謡・音頭党」は、やはり当事者しか馴染みがないこともあり、白秋作品であるとの認知度がいま一步なのか、票数があまり伸びませんでした。

白秋の後半生で大きな比重を持った「短歌」については、一部の愛好家を除き、作品の浸透が図られておらず、知名度がもう一步な現状のようです。



#### II お好きな詩・童謡は？

I が比例区なら、II は小選挙区です。

センターの位置を占めたのは、「この道」でした。

「この道」は、白秋が北海道を旅したときのイメージを、母と南関へと向かう馬車での思い出と重ね合わせて作られたと言われます。

私達は、今歩いている道が、昔に通った道のような錯覚をすることがあります。旅人のそんな経験も一票を入れる要因だったのでしょうか。CMでも流れていますね。

「ああそうだよ」という口語体のフレーズにも、どことなく上品で、自問自答している自分がある親しみが湧いてきます。

第2位は、「待ちぼうけ」でした。

行列のできるお店で待った経験のある人たちかな？

第一位	この道 (87票)
第二位	待ちぼうけ (64)
第三位	あめふり (63)
第四位	ペチカ (54)
第五位	からたちの花(48)
第六位	揺籃のうた (34)
第七位	城ヶ島の雨 (32)
第八位	あわて床屋 (25)
第九位	砂山 (17)
第十位	雨 (11) ちんちん千鳥(11)

